

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	2016 年熊本地震基礎構造被害検討小委員会		主 査 名：土方勝一郎 就任年月：2018 年 8 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (基礎構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：土方勝一郎
設 置 期 間	2018 年 8 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2016 年熊本地震での基礎構造被害状況の調査・分析を行い、今後の基礎構造の一層の安全性を確保するため知見を後世に残すことを目的とする。 初年度：東海大学阿蘇キャンパスでの基礎構造被害の現地調査 2 年度：被害調査結果の詳細な分析 3 年度：被害原因の解析等による検討、大会等での発表		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：土方勝一郎 (芝浦工業大学) 幹事：関口 徹 (千葉大学) 委員：柏 尚稔 (国土技術政策総合研究所), 金澤健司 (電力中央研究所), 久世直哉 (ベターリビング), 河野 進 (東京工業大学), 杉山太宏 (東海大学), 鈴木比呂子 (千葉工業大学), 田村修次 (東京工業大学), 時松孝次 (東京ソイルリサーチ), 西村康志郎 (東京工業大学), 東 貞成 (電力中央研究所), 大和由佳 (清水建設), 山本春行 (広島大学), 渡辺佳勝 (トラバース)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2020 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回(リモートにて 2020 年度の実施方針とシンポについて協議した)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	2020 年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. シンポジウムを予定していたが、コロナ禍のため中止とした。 2. シンポジウムのため用意してきた検討内容を資料として残し、別途発表する機会を検討することとした。(達成度 50%)
委員会活動の問題点・課題	1. 地表面断層や建物形状とその被害状況が複雑であり、要因が断層運動、地滑り、地震動など多岐にわたりメカニズムの解明が難解であること。